

報道関係各位

2022 年 5 月 31 日

CaN International 国際会計事務所
ビジネスエンジニアリング株式会社

B-EN-G、CaN International 国際会計事務所の「GLASIAOUS」活用事例公開

会計システムの統一で業務標準化を加速し、 顧客のグローバルビジネスに貢献する会計基盤を構築

クラウド型国際会計 & ERP サービス「GLASIAOUS」(グラシアス) (以下 GLASIAOUS) の開発元であるビジネスエンジニアリング株式会社(東京都千代田区、取締役社長: 羽田 雅一、以下 B-EN-G) は、日系・外資系企業の海外事業に係る会計税務サービスを提供する CaN International 国際会計事務所(所在地: 東京都中央区、代表者: 大久保 昭平、以下 CaN International) による、「GLASIAOUS」活用事例を 2022 年 5 月 30 日に公開しました。

CaN International は、日本とタイで共通のクラウド型国際会計サービス「GLASIAOUS」を導入したことで業務標準化を実現し、更にグローバルビジネスを展開する顧客の会計基盤として利用することによって会計サービスの品質向上を実現するなどの効果を得ています。

■URL: <https://www.glasiaous.com/cases/detail/542>

■導入の背景

日本とタイに拠点をもつ CaN International では、以下の課題を抱えていました。

- タイ拠点で用いていた従来の会計システムは、遠隔で利用することができず、タイムリーなデータ確認ができなかった。更に言語面や、帳票を Excel で確認できない等の機能の面からも使い勝手が悪かったため、日本人管理者が扱いやすい柔軟性の高い会計システムが求められていた。
- 日本拠点では、インバウンド専門の会計事務所の買収に伴い、グループ内で複数の異なる会計システム及び業務フローが存在しており、コンサルタントごとに業務が属人化していた。

■導入効果

GLASIAOUS の導入により、以下の点が改善されました。

- タイ拠点では管理者が扱いやすい会計システムを導入することで、結果として管理者が主導のもと e-Tax Invoice 制度にスムーズに対応し、請求作業の工数や印刷・保管・郵送コストの削減を実現した。
- 日本拠点、タイ拠点ともに業務が標準化されたことで属人性が排除され、業務遂行及び引継ぎが円滑になった。
- 場所に依存せず使えるクラウド型会計システムを採用し、高品質な会計サービスの提供を推進できるようになった。

■CaN International のコメント

「お客様の日本経理担当者が、海外子会社の会計情報に直接アクセスしてレビューできるため深度のあるコミュニケーションを適時に実施できるようになりました。また日本本社の経理担当者は、現地の状況を日本語で閲覧できるため、海外子会社のガバナンス強化にもつながったと評判です」

「買収した会社と会計システムが統一され、担当者ごとに異なっていた業務手順も標準化できました。属人性が排除されたことで業務の引継ぎも楽になりました。また、既存の会計システムは決まったフォーマットでしかデータ抽出できなかったのですが、GLASIAOUS は Excel へのデータ抽出や加工がしやすく、コンサルタントからも機能面が評価されています」

■GLASIAOUS とは

「GLASIAOUS(グラシアス)」は、26 ヶ国・1,200 社超の実績をもつクラウド型国際会計 & ERP サービスです。多言語・多通貨・多基準に対応し、記帳代行からグループ経営管理まで幅広くご利用いただけます。また、世界各地の会計事務所と IT 企業が一体となった「GLASIAOUS コンソーシアム」(事務局:ビジネスエンジニアリング)を結成し、システムだけでは解決できない現地課題の支援を行っています。

GLASIAOUS の詳細は <https://www.glasiaous.com> をご覧ください。

■CaN International 国際会計事務所について

CaN International は、海外進出コンサルティング、クロスボーダーM&A サポート、親会社マネジメントサポート、国際税務コンサルティング、国内税務・アウトソーシング、海外拠点現地サポートなど、クロスボーダーに係る会計・税務コンサルティング業務を展開しています。同社は、シンガポール、香港、タイ、ベトナムに自社の海外オフィスを有しています。海外の自社拠点の専門家に加えて、複数の提携先専門家との協業により、クライアントのニーズに対応したワンストップでのサービス提供をクロスボーダーで実現。クライアントが抱える課題を整理し、対応策を提示するのみではなく、実行支援も手掛けるのが特徴です。

CaN International の詳細は <http://www.caninternational.co/> をご覧ください。

■ビジネスエンジニアリング株式会社(B-EN-G)について

ビジネスエンジニアリングは、IT 企画、BPR 実施のビジネスコンサルティング、IT 導入コンサルティングからシステム構築サービス、運用サービスにわたり、ERP を中心に豊富な実績を有するビジネスエンジニアリング企業です。また ERP をベースとした SCM 導入支援ならびにタイや中国をはじめとしたグローバル展開支援での実績を積み重ねています。同社は、中国・上海、タイ・バンコク、シンガポール、インドネシア・ジャカルタ、アメリカ・シカゴの 5 ヶ所に海外現地法人を有しています。

ビジネスエンジニアリングの詳細は <https://www.b-en-g.co.jp> をご覧ください。

【当サービスに関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 プロダクト事業本部 プロダクトビジネス推進本部

TEL:03-3510-1616 E-mail:glasiaous-info@b-en-g.co.jp

【広報お問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報 猪野

TEL:03-3510-1619 E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp

*本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。